

自分がしたいこと、できること

1	蝦名さんの報告を聞いて まっすぐな純粋で熱い思いがほとばしっていました。三味線の音色そのままですね。感銘を受けましたこの力で地域の方々を動かしていかれたのでしょうか。迷わず行動する勇気、学ばせてもらいました。
2	岡山の各地で多彩な活動しておられる市民グループの方と出会えてよかった。各市町村単位で避難者支援グループが立ち上がってほしいと思う。ネットワークづくりの大切さを感じた。
3	大塚愛さんより、建部の小学校での給食をめぐる対話の報告がされていましたね。あらためて、対話をするお互いの思いにじっくり耳を傾けることの力の大きさを感じました。支援する上でも原点だと思います。
4	今日は瀬戸内市での活動のお話をさせていただき、有難うございました。せとうち交流プロジェクトの思いをみんなに知っていただき、岡山のあちこちで”保養”や”交流”の場が生まれたらいいなと思っています。少しでも一人でも多くの方が”ほっと”できる場が同じようにできることがこのような場から生まれるのではないかな一つときたいしています。みな声を聞くって大切ですね。せとうち交流プロジェクト 蝦名
5	ちいさな団体・活動内容にかかわらず交流会をいっぱい開いて横のつながりを創って大学生ならではの発想でお手伝いがしたいです。津山に住んでいるのにしらなかった国体もあったので、どのような活動をしているのか知れて良かったです。これからぜひ一緒に機会があれば何かをやりたいです。
6	今日の感想・自分がこれからしたいこと : 避難の支援について、たくさんの団体やプロジェクトが立ち上がって活動していることを知ることができました。福祉関係の仕事をしていますが、今後は避難者のグループなどとかかわりを持っていくことも必要なのかなと感じました。
7	福島のいわきに親と一緒に暮らせない子供たちの施設があります。(いわきは今でこそ空間線量も少なくなっていますが、3.11直後には大変汚染されていた地域)その子供たちを岡山に呼んでキャンプできたらいいと思っています。 Takahashi

8	岡山にもたくさん支援したい人またはしている人がいるんだと思った。これから支援していきたいのですが、まず何をどうすればいいのでしょうか？
9	(地域性について)酒、たばこ、パチンコ、車の乱用、野焼き(たき火)消防団の夜警、飲み会など関東や東北からきた人に恥ずかしい習慣が間々あります。美作 福田
10	被災者同士のつながり、被災者と支援団体とのつながり等にまだまだ県北は課題があるのかなと感じました。自分たちの活動がつながり作りや情報提供を行う一つのきっかけとなれないだろうかと今日の座談会に参加して感じました。
11	今日、座談会を聞いて支援活動の上での悩みを共有したり、支援活動が続けるヒントが得られたりできて良かったです。私は学生なのですが、岡山の大人も学生も子どもも一体となることができる支援を連携してできたらと思います。
12	避難されている方のネットワークがまだ知らない方もいるようで知人等にPRしたい。
13	県NPOセンターが原発震災からの避難者について支援活動に課題を見つけ、必要とする姿勢をとってくださったことに感謝します。市民グループの活動は時に政治や経済に異なる立場をとることもありますが、大きなネットワークを完成させてください。
14	支援の形はいろいろあってそれぞれのいいところを持ち寄ってつながりを強化していけたら素敵だなと思いました。
15	自分たちは被災地のため支援活動を行っているが、(実際に東北に行ったり)避難してきた人やなんで避難しているか知る場がない、なかったため今回受け入れなど心のケアが大切だと感じた。自分だけではいろいろな人へこのことを伝えて広げていくことが大切だと思う。みんなではやはりつながりが大切だと思い、一つの支援を企画するなど、行うことが大切だと思った。思い、想いつづけることが今一番大切、私たちに出来ることだと思う。

16	個人的に東北に震災ボランティアに行かせていただいた市町村社協の職員です。県内に避難して来られた方の登録システムがあることも知りませんでした。社協として今後、どのようなかわりができるかわかりませんが、勉強になりました。
17	今日の話の中で給食を食べず、弁当を持ってくるといわれましたが、給食は被爆しているということでしょうか
18	先週倉敷での座談会に参加しました。が、場所が変われば人も変わり、別の課題で活動内容が聞けて、地域性もわかってきて良かったと感じました(知人にも再開できました。)前回もそうでしたが、FBやネット上では知っている団体や人に実際に会うととても身近に感じましたし、改めてネット上のつながりが生きたものになると思いました。
19	大学で被災地支援を行っています。”支援”といっても本当に漠然としていて、遠く離れているからこそ自分たちにできることへの限界に悩みます、ただ、日経つにつれ支援のかたちは変わっていくと思いますし、被災地への支援だけではなく、岡山でのつながりを強めていくことも今できること、支援のかたちであると感じました、学生にできること、学生にしかできないことを今後も継続していきたいと思います。美作大学 ボランティアセンター
20	今日の感想については実際避難された方の意見が聞けて大変参考になりました。今後の学校給食の問題は放射能ばかりではなく中国からの交差にまじったPM2.5なども心配ではないか。
21	その地域全体として避難者の方を積極的に受け入れていくことのできる地域づくり そのことがその地域自体の発展ともつながると考えるため
22	今日この場に集まった人たち、団体が協力連携することで今後の展開はどのように広がっていくのだろうか？そんなポジティブな期待を持ちました。
23	様々な団体の活動・思いを知ることができ、とても有意義な時間になりました。身近に多くの資源があることもうれしく思い、それがまだまだ知られていないことも残念に感じました。

24	<p>マスコミを通じては見聞きしていましたが、こうしてナマの声を聞いて、3. 11の大変さをあらためて感じました。現在岡山で何かとご苦労されながら活動されていることにすごいと思います。・2年を迎えるに当たり、風化させない、心を寄せてできる範囲のご協力をしたいと思います。・役場、社協、各種団体、マスコミ、特に地元メディア(CATV)を巻き込んだつながりづくりが大切では。</p>
25	<p>蝦名さんの話はとても共感できました。遠いところから参加できて良かったです。</p>
26	<p>津山市在中の森です。ママパパ美作ネットワークさんにはいつもお世話になっています。ママパパさん以外の他の団体さんの活動を知れてよかったと思います。東日本の知人に伝えられたらと思いました。岡山県内の団体が大きくつながっていけるのは避難者にとってとても良いことだと思います。せつかくの支援も情報が届かないと意味がないのでより広く周知してもらえるようになるといいですね。</p>
27	<p>本日は大変お世話になりました。北区建部町で私の家の近くです。より良い建部に育てていただけますよう友に歩みましよう</p>
28	<p>何ができるか？(得意分野)外観がつかめました。真庭市の個人参加です。</p>
29	<p>被災地から子供たちを招待する企画について内容や手法などたくさんの知恵をいただきました。新見市NPOかけはし 大森</p>
30	<p>自分の専門である教育と音楽を生かした支援で行いたい 新見市NPOかけはし 大森</p>
31	<p>日々の活動の中から最近特に、自分の腸内の方々とのコミュニケーションの見直し、身近ゆえにつまらない不仲を3. 11を機会にコミュニケーションの再構築をしておきたいと考えています。</p>

32

移住してから1年がたち、やっと余裕ができてきました。これまで助けてもらい支えてもらったことを活かし、助ける、支える、寄り添う側になりたいと思います。県北が移住者にとって住みやすくなってほしい。

33

何ができるか？「RNN」「虹プロ」等々との連携で災害時の火葬場等での慰霊等。行政書士の資格を活かして相談 真庭市の個人参加

おokayama災害たすけあいネットの生かし方

1 どんな形がよいか知識がないのでもう少し研究しなければ、お手伝いはこれから

「たすけあいネット」へ

- ①「たすけあいネット」へ得意分野を登録。
- ②「たすけあいネット」のホームページで紹介※リンクでも可
- ③「たすけあいネット」が拠点となる。

3 おokayama災害たすけあい会議を各市町村出前講座として単位で開催する。
もっと多くの人に知ってもらうために継続して講座を開いてほしい

4 「たすけあいネット」その名の通り“助け合うためのあらゆるつながりの場”情報源になってもらいたいですね。
岡山のあちこちにある団体をまとめて伝えてください。そして、知ってもらうために強力な発言をお願いします。

5 活かし方から外れてしまうのですが、知人が災害時に断水した時に地下水ポンプを取り付けくみ上げて生活用水をすぐに供給できるシステムを作っている最中です。(NPO法人をたちあげているところです)立ち上げのHP作成に関わらせていただいているので、何かお役に立てるかもしれません。

6 本当にこのシステムが有効に稼働するためには、自治体に力は不可欠だと思う。協働の基本的なところ

7 まずどこでなにをいつしているのかわからないのでメール、FB、ツイッター等を使って情報を流してみたいかがでしょうか？なんでもいいんです。支援活動とか上映会のおしらせ等

8	避難者と市民グループを繋ぐ窓口の一つとして期待しています。資金面の補助をお願いまたは、紹介に欲しいです。
9	マンパワーの登録と派遣の仕組み(社協とだぶるかな?)災害支援に特化したものができる。
10	おokayまでもしくは近くで災害があったときにネットワークを生かしてそれぞれの役割を果たして迅速に対応できるようになったらいいと思いました。
11	「おokayまたすけあいネット」一員で災害にためネットワークづくり(防災ボランティア)のため可能な時ができれば来る災害のために「災害を想定した」(防災の日)トレーニングを1年に一度試してみてください。ボランティア防災登録団体が動きをスムーズにしたらと思います。
12	災害が起きた時になかなか行政が手がまわらないようなところをケアするような活動。
13	個人や団体等の情報共有のためのツールとして大いに活用できそうです。
14	真庭市といえば勝山の(辻本店の近く)「タルマーリー」さん(ドイツパン)があります。千葉から転居
15	私個人としては、今すぐには入りにくいです。もう少し段階的な活動内容を明示してはどうでしょうか? 1から100までではないと思いますので。

16	たすけあいに関して 1人だけでは助けあえないので助けたい助けてほしいという形を明確にしていくことが大切かと思います。しっかり声を上げること、まわりと連携をしながらの助け合いが重要
17	ネットワークを機能させていくには、行政名と公的な機関との連携を持っていくこと、密にしていくことが必要なのでは..
18	やはりなにかのテーマでネットワークを動かし検証しながら問題を解決し課題を探っていくことが必要ではないかと思います。
19	団体同士の連携は必ず役に立つと思います。登録団体の名前だけでなく、各団体の得意分野なども表示されていると効率的だと思います
20	避難者にはやはり生活基盤が必要なので行政関係も加える方がよいと思う。たとえば、市町村関係、ハローワーク関係。永住避難者のために
21	岡山は防災意識が低いように感じる。「たすけあいネット」でつながるなら、自分たちの防災について考えるような場があるとよいと思った。